

日本再生・変革に挑む ~志を高く、新しい時代を切り拓く~

日本商工会議所 会頭 小林 健

明けましておめでとうございます。 2023年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上 げます。

はじめに

私は、昨年11月の会頭就任時に「日本再生・変革に挑む」とした所信を表明し、「変革の連鎖」によって日本再生を成し遂げるために全身全霊を傾けることを会員の皆さまに誓いました。また、その後、全国各ブロックの商工会議所の皆さまや都内の中小企業経営者と対話する機会を得て、「現場主義」と「双方向主義」を継承・徹底させていかなければならないとの思いを新たにしました。われわれ商工会議所は、今年も一丸となって事業者の皆さまの声を適切に政策提言や事業活動に生かしつつ、地域経済、日本経済の発展のために力を尽くしてまいります。

当事者意識を持ち自己変革を

さて、わが国は、過去20年以上にわたり物価、 賃金、生産性がほぼ横ばいという停滞が続き、 先進諸国に比して相対的に競争力は低下して います。さらに、昨年、コロナ禍に加え、ロ シアのウクライナ侵攻、世界的なインフレなど、 大きな環境変化が次々と押し寄せ、極めて予 測困難な状況が続いています。

本年は、こうした大きな環境変化に対応し つつ、人口減少や少子高齢化、社会保障費の 拡大、財政赤字、人手不足、エネルギー問題、 さらには加速するデジタル化やグローバル化 への対応などの構造的課題にわが国が正面か ら取り組み、成長軌道に戻していくための重 要な年になると認識しています。足元では、 複合的な要因による物価上昇・円安の影響で 中小企業は厳しい状況に置かれていますが、 われわれ、企業が成長の原動力であるという 当事者意識を持ち、現実を直視し、果敢に自 己変革に挑まなければ、この時代を生き抜く ことはできません。今こそ、渋沢栄一翁の「逆 境の時こそ、力を尽くす」という信念に学び、 企業経営者が積極的に行動を起こしていかな ければなりません。

私は、経営者の責務は、経済価値、社会価値、 環境価値の三つを同時に追求すること、即ち 社会に責任を持ち、貢献することだと考えて います。中小企業は、変化に対する柔軟な対 応力を有しており、経営者と現場の距離も近く、 経営者の理念を共有しやすい土壌があります。 中小企業こそが自己変革と地域貢献・社会貢 献の主役であり、日商の会頭として、私が先 頭に立って自己変革に挑戦する中小企業のイ ノベーション創出と付加価値向上を通じた成 長を支援、大企業と中小企業が共存共栄でき る社会を目指していきたいと考えております。

企業の挑戦を支える環境整備を

一方、政府の重要な役割は、企業の挑戦を 支えるための環境整備にあります。特に「民 間投資の強力な推進」「持続的に賃上げできる 環境整備 | 「サプライチェーンの強靭化と経済 安全保障」「多様な人材が活躍できる国づくり」 の四つの対応を政府には求めたいと思います。 資源を持たないわが国が持続的に成長するた めには、競争力のある「科学技術創造立国」 としての地位の確立を目指し、成長のエンジ ンとなる新たな産業分野へ投資を強力に促進 していくことが不可欠です。そのためにも、 政府は、新しい資本主義の重点投資4分野に おける官民の適切な役割分担、リスクシェア リングを図り、企業の成長期待を高めるとと もに、十分な規模の政府支出、税制、民間投 資を促す大胆な規制改革に取り組んでいただ きたいと思います。

エネルギーに関しては、安定供給の確保と ともに、2050年カーボンニュートラル実現に 向け、GXの活用や原子力を含むエネルギー政 策を政府が前面に立って推進することが求め られます。さらに、中小企業が賃上げできる 環境整備に向けて、取引価格の適正化、デジ タル化の推進等、生産性向上への支援強化が 必要です。生産拠点の国内回帰を含め、多様 化する供給網の整備も急務であり、企業の予 見性を高め、自由な経済活動を阻害しない経 済安全保障に取り組むべきであると考えます。

志を高く、新時代を切り拓く商工会議所に

商工会議所としては、地域の第一線で活躍 する会員企業の皆さまと共に、こうした課題 や変化をタイムリーに察知し、商工会議所自 らも変化に対応できる強い足腰を鍛え、「中小 企業のイノベーション創出・成長支援」「大企 業と中小企業の共存共栄の実現」「人と企業が 輝く地域の創造」の3本柱の実現に向け、全 力で取り組んでまいります。

昨年、日本商工会議所は100周年を迎えまし た。次の100年に向けて、本年が、「日本再生・ 変革に挑む | ための力強い一歩を踏み出す年 となるよう、スピード感をもって実行してい く組織、志を高く、新しい時代を切り拓いて いく組織を目指してまいります。皆さまの一 層のご支援とご協力を心からお願い申し上げ ます。

